

2020年度 第一回学習会

医療現場におけるハーブ療法の役割

～自己効力感を高めるスキルとしてのハーブ～

緑蔭診療所

講師：医学博士 橋口 玲子 氏

1954年鹿児島県生まれ。東邦大学医学部卒。
東邦大学医学部客員講師、および薬学部非常勤講師、
国際協力事業団専門家を経て、1994年より南足柄の
自然に囲まれた緑蔭診療所で現代医学と漢方を併用した
診療を行っています。JHS顧問。

高血圧、脂質異常症、糖尿病、アレルギー性疾患、
およびメンタル不調などの診療のほか、ハーブ療法や
アロマセラピーを用いたセルフケアの講演、執筆活動も
行っています。

『医師が教えるアロマ&ハーブセラピー』(マイナビ)
『専門医が教える体にやさしいハーブ生活』(幻冬舎)
『補完・代替医療 ハーブ療法』(金芳堂)などの著書、
監修書があります。

日時：2020年9月14日(月)13:30～15:30
(13時より受付開始)

場所：小田原市梅の里センター 2階大会議室
小田原市曾我別所807-17

会費：会員1,000円 一般1,200円

申し込み受付開始は8月3日(月)より 先着50名

※コロナウイルスに関する対策と会場案内等の詳細は裏面をご覧ください

主催 JHS(ジャパンハーブソサエティー)横浜支部

お申し込み・お問い合わせは ✉ yyuka.rubishana@gmail.com (山本)まで